

Plan(計画)一覧

No	困りごと(事象)		原因 (分析)	どうやったらクリアできるか (仮説)	具体的な取り組み			評価 予定時期
	内容	誰が			誰が	いつ	どうやって	
相1501	障害福祉サービスについて利用者に分かりやすいパンフレットがない	本人・家族	周知・広報のパンフレットが作られていない	利用者向けのサービス利用のための手引書を作成する	市障害福祉課(下村氏)	2016年度内	課内で検討	2016年11月
相1502	相談支援の業務マニュアル(ガイドライン)がない	支援者	市独自のものが作られていない	部会でマニュアルを作成する	さんねっと なにわ	2016年	部会やチームで検討	2016年11月
相1503	計画相談に対応出来る事業所が少ない	本人・家族	指定特定相談支援事業所(相談支援専門員)が少ない	他の社会福祉法人等に相談支援事業の取り組みをお願いに行く	市障害福祉課	2016年	直接各事業所へ行く	2018年11月
相1504	障害福祉の各種サービスがない(少ない)ため必要な時に利用できない	本人・家族	事業所が運営しやすいようなシステム(制度)になっていない	(事業所を増やす) (各種サービスを増やす) 代替できるサービスを考える、情報を得る、交渉する	市障害福祉課	2016年	部会で検討	2018年11月
相1505	就労移行事業を利用するため、他市事業所にいかなければならない	本人	市内に就労移行事業所がない	(事業所を増やす) (各種サービスを増やす) 代替できるサービスを考える、情報を得る、交渉する	市障害福祉課	2016年	部会で検討	2018年11月
相1506	児童のショートステイがない	本人・家族	対応する事業所がない	(事業所を増やす) 代替できるサービスを考える、情報を得る、交渉する	市障害福祉課 部会	2016年	部会で検討	2018年11月
相1507	他分野の機関との情報交換ができる場所が欲しい	支援者	情報交換ができる場がない、少ない	情報交換できる場を作り、それぞれの分野の相互理解を深め、協力体制を整える	障害福祉課 くまのいえ ピアセンター	2016年	部会やチームで企画、実施	2016年11月
相1508	教育分野との連携が難しい	支援者 本人・家族	情報交換できる場がない 相談支援事業とは何かが周知されていない	情報交換できる場を作り、情報共有、普及活動を行う	障害福祉課 くまのいえ ピアセンター	2016年	部会やチームで企画、実施	2016年11月
相1509	具体的な難病への支援の仕組みや対応が決まっていない	本人	保健所と障害福祉分野との連携が出来ていない	保健所難病チームと障害福祉課で、当事者(該当者)に情報提供を行う	障害福祉課 くまのいえ ピアセンター	2016年	部会やチームで企画、実施	2016年11月

Check(確認・評価)一覧

No	具体策	評価日	実行してどうだったか (検証)	クリア(終了)/持ち越し	理由(持ち越す場合は新たな仮説を立てて記載)
相 1501	課内で検討	2016年11月	市で作成、今後もバージョンアップしていく	終了	「柏原市障害福祉の手引き」の改良を行った。引き続きわかり易い手引きの改良に努める
相 1502	部会やチームで 検討	2016年11月	4・10月勉強会で検討	終了	2017年5月マニュアル作成
相 1503	直接各事業所 へ行く	2016年11月	随時実施中	終了	新事業所や既存の事業所での相談支援専門員数など徐々にではあるが増えている
相 1504	部会で検討	2016年11月	制度上の制約がある中で、個別に対応するしかない	持ち越し(終了)	制度改正や、徐々にではあるが事業所数の増加などで利用できる資源が増えてきてはいる
相 1505	部会で検討	2016年11月	検討中	持ち越し(終了)	他市の事業所など利用
相 1506	部会で検討	2016年11月	市内には事業所が無く、他市の事業所を利用	持ち越し	他市の社会資源情報など共有
相 1507	部会やチームで 企画、実施	2016年11月	H28年度も介護保険ケアマネとの合同勉強会実施	終了	H29年も継続的に合同研修を実施
相 1508	部会やチームで 企画、実施	2016年11月	子ども部会への教育分野関係者の参加が定着	終了	子ども部会で、より具体的に課題として取り上げ検討されている
相 1509	部会やチームで 企画、実施	2016年11月	6月勉強会で保健所難病担当者と勉強会実施	終了	H28年度の勉強会で、保健所との連携強化の共通認識を持つ